



神奈川の風



平成27年5月19日号

校長 吉江 明洋

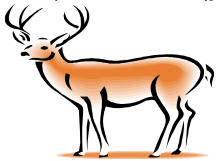
<修学旅行日記 最終日>

5月13日(水)6時30分起床。今日の天候は晴れ、最高気温28度の予報。最終日の今日は、あわただしい朝の時間です。



7時にオムレツ、ウインナー、クリームスープ、野菜サラダ、三種のパンに紅茶の洋朝食をいただいて、7時45分に移動を開始して、駐車場のバスに乗車。

今日はバス移動して奈良の東大寺と法隆寺を見学。1時間20分で最初の見学地、東大寺に到着。南大門の近くで鹿と一緒に学級写真を撮影して大仏殿に入場。ある男子は「大仏でっけ〜っ…」と言ったきり絶句。やはり本物・実物を身近に見てこそ実感です。

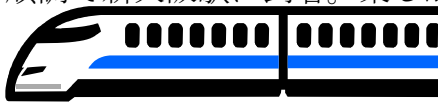


引き続き40分のバス移動で、奈良県生駒郡斑鳩町にある法隆寺(別名は斑鳩寺)に到着。ここでも学級写真を撮りましたが、さすがに三日目ともなれば疲れが出始めて少々こちない笑顔でピース。その後、ガイドさんの案内でぐるっと一巡り。

この法隆寺は7世紀に創建された聖徳太子ゆかりの寺院。特に西院伽藍は現存する世界最古の木造建築で、1993年に「法隆寺地域の仏教建造物」としてユネスコの世界遺産(文化遺産)に登録されました。



見学後は、参道にあるレストラン「富の里」で昼食。サラダと食べ放題のカレーを美味しくいただいて満腹。お土産の買い物をしながら、定刻に全員がバスに集合完了。道路状況も順調で新大阪駅に到着。楽しかった修学旅行もいよいよ終盤。15時13分発<修学旅行団体



列車>に乗車。

帰りの新幹線に全員が無事に乗り込んで、ドアがプシュ〜と閉まる音を聞くと先生方は一番の安堵感を覚えます。車内では少しの寂しさを残しながらおしゃべりをする人。ぐっすり休養を取る人など、それぞれの思い出をのせて一路新横浜へ。

17時37分に新横浜駅に到着。でも、まだまだ気を緩めるわけにはいきません。家に帰る着くまでが修学旅行です。帰宅ラッシュと重なり、新横浜駅は大混雑でしたが、横浜線の改札口を抜けて流れ解散の君達をお見送りです。

保護者の皆様にはご心配であったと思いますが、元気な神奈川中学校の3年生は大きなケガや病気もなく、充実した修学旅行をやり終えることができました。ご家庭でもたくさんの土産話が聞けたことと思います。

生徒162名の命を預かった緊張の3日間をしっかりと支えていただいた先生方、本当にお疲れ様でした。今夜は安心して、ゆっくりお休み下さい。皆様の頑張りに心から感謝します。

無事に修学旅行をやり終えた報告ができる幸せと、各ご家庭の協力に感謝しながら、「修学旅行思い出日記」は、これにて終了です。ありがとうございました。(完)